

強度行動障害アドバンス研修を受講した支援者さん・支援対象者の ご家族の皆様へ

「強度行動障害支援者養成研修の効果ーインターネット受講と対面受講による効果比較ー」について

はじめに

鳥取大学医学系研究科臨床心理学井上雅彦研究室では、東京都社会福祉協議会強度行動障害部会と連携し、強度行動障害アドバンス研修を実施してきました。この中で受講者である支援者の皆様には、参加者データ（年齢、性別、経験年数）と支援対象者の方の匿名のプロフィール（年齢、性別、診断名）と事前事後アンケート（以下アンケートとします）を研修の有効性を高めるために参加者と支援対象者のご家族の皆様の許可のもとに収集してきました。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2021年から2024年までの東京都社会福祉協議会強度行動障害部会による強度行動障害アドバンス研修に参加された方のアンケート情報等から、情報を集めさせていただき、「研修プログラムの有効性（行動障害が改善したか、参加者のメンタルヘルスが改善したか、インターネット形式と対面形式で成果に差があるか）」を調査します。

すべての情報は、鳥取大学医学系研究科臨床心理学井上雅彦研究室で集計されます。なお、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる支援者と支援対象者のご家族は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

参加者のアンケート情報から以下の項目を集めさせていただきます。

【参加者（支援者）の情報】

2021年から2024年までの東京都社会福祉協議会強度行動障害部会の主催した支援

者養成研修に参加した社会福祉職の者

年齢、性別、勤務経歴

GHQ30（General Health Questionnaire-30）精神健康度

【支援の対象となった対象者の情報】

2021年から2024年までの東京都社会福祉協議会強度行動障害部会の主催した支援者養成研修に参加した社会福祉職の者が支援対象とした者

年齢、性別、診断名

以下は行動障害の種類や強さを表すものです。

- 強度行動障害判定基準
- ABC-J（Aberrant Behavior Checklist-Japanese）
- BPI-S（Behavior Problem Inventory Short Form）

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2027年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

支援者さん・支援対象者さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、所属機関などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして支援者さん・支援対象者さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、支援者さん・支援対象者さんの氏名、所属機関など、支援者さん・支援対象者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの支援者さん・支援対象者さんのものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と支援者さん・支援対象者さんを結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた支援者さん・支援対象者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の強度行動障害の治療法の進歩に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた支援者さん・支援対象者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・アンケート等からの情報収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただく支援者さん・支援対象者さんの情報が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、支援者さん・支援対象者さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、支援者さん・支援対象者さん個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

支援者さん・支援対象者さん個人の情報を研究に用いられたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、東京都社会福祉協議会研修担当者と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。支援対象者さんの方では、ご家族の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

取り止めの希望を受けた場合、研究対象者さんの情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、令和7年度の子ども家庭庁科研（知的障害・発達障害児の強度行動障害の予防や早期対応に必要な支援の促進に資する研究）の一部として実施する（助成番号25DA1001）で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、支援者さん・支援対象者さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に支援者さん・支援対象者さんの個人情報明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11.問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、支援者さん・支援対象者さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、研究対象者さんの情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

井上 雅彦 鳥取大学医学系研究科 臨床心理学 教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町86
TEL：0859-38-6410 FAX：0859-38-6410

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)